



2019 女子ハンドボール 世界選手権大会

24th IHF WOMEN'S HANDBALL
WORLD CHAMPIONSHIP KUMAMOTO/JAPAN 2019



戦況用紙

開催日	2019年 12月 8日 日曜日	試合コード	#68
開催地	(都道府県名) 熊本県	会場名	アクアドームくまもと

結果	A	スコア		B
	ノルウェー	22	前半	19
12-9				
後半				
10-10				
第一延長前半				
—				
第一延長後半				
—				
第二延長前半				
—				
第二延長後半				
—				
7m.c	—			
—	—			
NOR			DEN	

戦況	見出し	両チームGKのファインセーブが光る好ゲーム、NORが制す。
	前半	DENのスローオフでゲームはスタート。No.8のミドルシュートが決まり、DENが先制。その後、No.36のFB、No.28の7Mスロー、No.5のポストシュート等の多彩な攻撃で加点し、前半4分までに0-5とDENが改心の立ち上がりを見せる。ここでNORは流れを変えるためにTOを取得。するとNo.10のBT、No.13ポストシュートで5-2と反撃に出るも、DENはNo.1の連続セーブで追撃を許さない。しかしその後NORはポストシュートやFBで攻勢をかけ、17分には6-8の2点差に詰め寄る。18分、DENのGKNo.1が決められれば1点差というFBをファインセーブし、再三のビッグプレーでNORに流れを渡さない。だが26分、NORのNo.3が豪快なロングを連続で叩き込み8-9の1点差とする。さらに27分に同点とし、GKのビッグセーブからのカウンターで立て続けに得点を重ね逆転、29分までに2点差とする。DENは後半終了間際に退場者を出す等、流れを渡す形となった。
後半	後半開始40秒、NORNo.7のBTでNOR4点リードとなる。追いつきたいDENはGKNo.1がビッグセーブを繰り返し、相手のチャンスをことごとくシャットアウトする。その間にNo.14のBTやNo.5のポストシュート等で加点し、少しずつ点差を縮めていき、後半10分までに1点差まで肉薄する。しかし、NORもNo.21のロングシューやGKNo.12のファインセーブしするなど、同点を許さない。すると18分、DENはTOを取得した直後に痛恨の不正入場を犯してしまう。その後はそれぞれに加点を加えるものの、なかなか点差が縮まらない。DENは26分にNo.14が7Mを決め、再び1点差に詰め寄るものの、最後まで積極的に攻め続けたNORがNo.23のサイドシュート、No.3のロングシュート等で得点を重ね、22-19で押し切った。試合を通して両チームのGKの好セーブが光った内容となった。	



戦況作成者	清水 翼
-------	------